



大学とのデータの共有・分析による新サービス案を選定！

～ETC2.0データと民間所有データを統合分析し、地域のモビリティサービスを強化～

ETC2.0データと民間所有データを統合分析し、地域のモビリティサービスの強化等に繋がる新たなサービスについて、4サービスを選定しました。

今後、選定されたサービスの提案者との調整や、実用化にあたっての制度的・技術的課題を検討した上で、実験・実装を行います。

- 国土交通省では、生産性革命プロジェクトとして、ETC2.0データを官民連携で活用することで、民間での新たなサービスの創出を促し、地域のモビリティサービスを強化することとしています。
- ETC2.0データを活用した新たなサービスに向けては、令和元年10月8日(火)～11月7日(木)までの間、公募を実施し、4民間企業から4つのサービス案を提案いただきました。(別紙1参照)
- 有識者委員会「ETC2.0データに関する民間企業からの利活用サービス案評価委員会(委員長:柴崎亮介東京大学空間情報科学研究センター教授)」(別紙2参照)での審議を踏まえ、適用性、妥当性、有用性、先進性、実現性、提供データの有効性の6つの観点から評価し、4つのサービス案のいずれも選定したところです。
- 今後、選定されたサービスの提案者との調整を進め、実用化にあたっての制度的・技術的課題の検討のうえ、実験・実装を行ってまいります

※公募の詳細については、以下国土交通省ホームページを参照ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001240.html

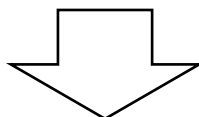
問い合わせ先

国土交通省 道路局道路交通管理課 企画専門官 瀬戸、係長 北川

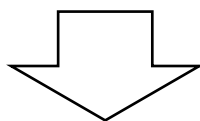
TEL:03-5253-8111(内線37432、37465) 直通 03-5253-8483 FAX:03-5253-1617

公募サービスの応募状況および評価結果

公募要件	<p>< 募集したサービス > ETC2.0データと民間所有データを用い、地域のモビリティサービスの強化等に繋がるサービスで、国内の関連法令・技術基準を満たすもの</p> <p>< 公募受付期間 > 令和元年10月8日（火）～令和元年11月7日（木）</p> <p>< 応募資格 > 「民間企業」</p>
------	--



4 民間企業より 4 サービス案の応募



4 サービス全てを選定

実用化にあたっての制度的・技術的課題
の検証や実験・実装を実施

ETC2.0 データに関する
民間企業からの利活用サービス案評価委員会

委員名簿

河口 信夫 名古屋大学未来社会創造機構 教授

日下部 貴彦 東京大学空間情報科学研究センター 講師

◎ 柴崎 亮介 東京大学空間情報科学研究センター 教授

堀口 良太 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役

◎:委員長

(敬称略)

(五十音順)

【提案サービス】

提案サービス名	サービス概要
交通最適化 AI サービス	ETC2.0 を用いて計測した車両の走行距離や、気象データ、その他地図・交通データを用いて「AIにより計算した」渋滞・事故予測に基づく迂回ルートを選択に応じてドライバーにインセンティブを付与。ユーザーによる最適ルートを選択を促し、渋滞回避を含めた交通量調整に活用。
LiDAR 交通流データによる交通環境分析サービス	ETC2.0 の挙動履歴情報と走行履歴情報に基づき、事故危険箇所に関するヒートマップを作成。事故危険箇所において、LiDAR(光センサー技術)により交通流を計測し、交通環境分析を行うことで、自動走行を支援。
安全走行支援と最適走行経路提供サービス	ドライバー安全運転管理サービスの利用者の挙動等と ETC2.0 データを基にした周辺車両の挙動等を分析し、安全走行支援サービスを向上。ETC2.0 の車両走行状況をサービス利用者へ提供することにより、走行経路の選定に活用し、より安全に走行しやすい経路選択を可能にする。
AI によるバス停周辺の混雑予測サービス	混雑するバス停周辺において、混雑を予測する AI エンジンを開発し、ETC2.0 データやバス関連データ、天気予報データを用いて学習させることで、混雑状況などを提供。

官民間で共有されたデータを用いたサービスに関する公募のポイント

大学

官民のニーズを踏まえ、統計処理や加工等を実施

ニーズの
マッチング



利活用

データ提供

国土交通省

ETC2.0車載器と路側機との通信により情報を収集

- 車両の情報 : 種別 (普通、大型等)、用途 (情報、貨物等)
- 走行履歴情報 : 時刻、位置情報
- 挙動履歴情報 : 進行方向、速度、加速度、ヨー角速度



道路



クルマ



ETC2.0 対応カーナビ ETC2.0 車載器

民間からの新たなサービス案の提案

例えば

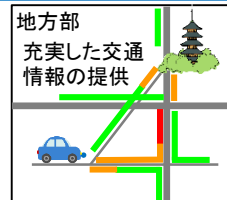
ETC2.0データと民間プロブの相互利用

ETC2.0データ

- 走行履歴情報
- ・渋滞
- ・所要時間

民間プロブ

- 走行履歴情報
- ・渋滞
- ・所要時間



プロブデータの量的補完により、観光地等の地方部でも充実した交通情報を提供 (リアルタイム渋滞情報や、統計に基づく渋滞予測 等)

ETC2.0データとバスデータの相互利用

ETC2.0データ

- 走行履歴情報
- ・渋滞
- ・所要時間

バスデータ

- ・時刻表
- ・走行位置

バスの到着まで〇分

〇〇までの到着予測
時間〇分

ETC2.0データによるバス路線の渋滞状況とバスの走行位置、時刻表等を組み合わせて、バスの到着予測や目的地への到着予測時間を提供し、利用者サービスの向上や、交通モードの選択判断支援を実施

ETC2.0データとタクシーデータの相互利用

ETC2.0データ

- 走行履歴情報
- ・渋滞
- ・所要時間

タクシーデータ

- ・走行位置
- ・料金



ETC2.0データによる渋滞情報 (統計所要時間等) とタクシーの位置情報等を組み合わせて、目的地までの最適経路や距離・時間による想定料金を案内

地域のモビリティサービスの強化